



家庭通信 4月号



2023年4月6日
学校法人 織田学園
おだ認定こども園

進級、ご入園 おめでとうございます

今日は、多摩市立小学校の入学式がありました。この日は例年、卒園生がランドセルを見せに来てくれる日でもあり、園庭はカラフルなランドセル姿の子どもたちでいっぱいになりました。

みんなが一つ大きくなって次のステージに進む4月。子どもたちにとっても変化が大きい今月です。

保護者の皆様はどのような心持ちで4月をお迎えでしょうか。5歳児は比較の見通しが立つ年齢になっているので、主体的に生活を進めることができ安定してきます。一方、年齢が小さいほど見通しが立たないことから不安が大きくなることがあります。安定した生活を送るためには、園でのルーティンを定着させ、生活の見通しを立てられるようにすることが大切です。個人差もありますが積み重ねていくことで確実な成長につながります。

保護者の方々のご心配もおありかと思しますので、些細なことでも園長・副園長・教頭・主幹にお問い合わせください。一年間よろしくお願いいたします。

【ESD教育の取り組み】持続可能な社会の開発のための教育

さて、春は1年のうちで最も植物や生き物との出会いが楽しい季節です。ダンゴムシやアオムシ、カブトムシの幼虫・蟻などとの出会いは、不思議を感じる心や発見する喜びなどを味わうことができます。不思議との出会いは、興味や関心を広げ新しい学びのチャンスにあふれています。当園は、乳幼児期から始めるESD教育（持続可能な社会の開発のための教育）の推進に力を入れています。各学年で様々な体験をしていきますので定期的に保護者の皆様にもお知らせしてまいります。



4月のねらい



<年長>

- ・色々な活動に参加する中で年長組になった喜びを味わう。
- ・興味のあることを見つけ、友だちと関わって遊ぶことを楽しむ。
- ・保育者・友だちと一緒に、戸外で体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。
- ・春の自然に触れながら様々なことに興味・関心を広げ、発見や体験を楽しむ。

<年中>

- ・新しい環境での生活の仕方が分かり自分で行おうとする。
- ・自分の好きな事を見つけ進んで遊び、楽しむ。
- ・保育者に親しみをもち、安心して過ごす。
- ・身近な春の自然に触れ、心地よく過ごす。



<年少>

- ・保育者や友だちに親しみをもち、新しい環境に慣れて安心して過ごす。
- ・新しいクラスでの生活の仕方を知り、保育者と一緒に行なう。
- ・好きな場所や、好きな遊具を見つけて遊ぼうとする。
- ・身近な春の自然にふれ、親しむ。

<2歳児>

- ・新しい環境や保育者に慣れ、安心して過ごせるようにする。
- ・保育者と一緒に自分の経験したことを再現して遊ぶことを楽しむ。

※0・1歳児は個別のねらいをたてています。